

気候変動の影響で増えている「大雨」は私たちの生活に直結する身近な問題です。



気温上昇  
道路冠水  
土のう  
台風  
洪水  
気候変動  
予報  
気象  
内水氾濫  
通行止め  
竜巻注意情報



こんなキーワードが身近に聞こえてきます



台風の備え マンホール  
局所的  
予想円  
台風10号  
記録的大雨  
温暖化の影響  
水害対策  
グリーンインフラ  
線状降水帯  
計画的運休  
累積雨量  
停電  
緊急安全確保  
土砂災害  
熱帯低気圧  
調節池  
外水はん濫



排水河川  
避難所  
観測史上最大  
食料  
雨雲レーダー

これまで、河川・下水道整備や流域対策を進めてきましたが、今までのハード整備（河川・調節池整備、下水道整備）に加え、自然の持つ機能（力）を活用するグリーンインフラの考えを取り入れた対策の両輪で推進する必要があります。

## 東京都豪雨対策基本方針とは

豪雨による水害に対して自助・共助・公助の考え方を踏まえた豪雨対策の基本的な考え方を示すもの

東京都豪雨対策基本方針  
平成26年6月

東京都豪雨対策基本方針  
令和5年12月（改定）

「ハード整備（河川・調節池整備、下水道整備）」＋「新たな施策」  
雨水対策に資するグリーンインフラなどの取組が注目されています。

### 【ポイント】

- ・ 気候変動に対応するため目標降雨を引き上げ **+10ミリ**
- ・ これまでの対策の強化に加え、**新たな施策**を展開
- ・ 対策を先行するエリアを設定し、都内全域で段階的に事業展開
- ・ 目標を超える降雨にも備える（もしもの備え）



気候変動に伴う **1.1 倍の降雨量**に対応

気候変動を踏まえ、目標降雨を増加

**都内全域で +10ミリ**

都内全域で気候変動を踏まえた年超過確率1/20規模相当

### 避難

水害ハザードマップ  
河川カメラ  
土のうステーション

家づくり・まちづくり  
グリーンインフラを活用した  
雨水流出抑制対策  
(雨庭など)

### 流域対策

雨水流出抑制対策（浸透ます、  
地下貯留浸透施設等）  
透水性舗装

### 調節池

環七地下調節池  
和田堀6号調節池  
和田堀調節池  
善福寺調節池  
下高井戸調節池  
善福寺川上流地下調節池

### 下水道整備

阿佐谷貯留管整備  
荻窪二丁目貯留管整備  
第二桃園川幹線事業

### 河川河道整備

神田川・善福寺川・妙正寺  
川の護岸整備  
下水道整備  
幹線・バイパス管の整備

### 目標降雨の引き上げ

**+10ミリ**

現状の  
目標降雨

気候変動  
に対応する  
ための  
目標降雨

もしもの  
備え

浸水被害  
を防止

避難

家づくり・  
まちづくり

流域対策

河川・下水道  
(貯留施設等)

河川・下水道  
(流下施設等)

平成26年6月

令和5年12月



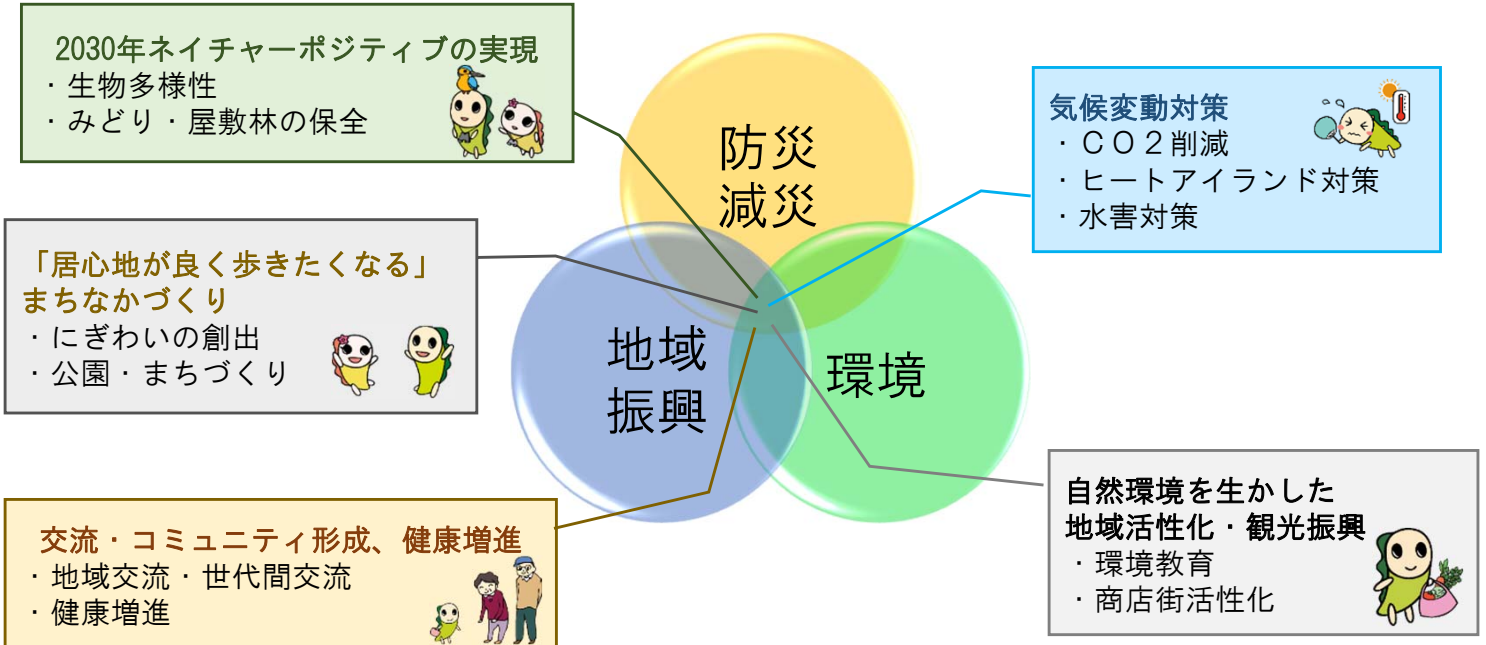


# グリーンインフラとは

社会資本整備や土地利用等のハード・ソフト両面において、自然環境が有する多様な機能を活用し、持続可能で魅力ある国土づくりや地域づくりを進める取組です。

自然が持つ力を活かすことで、環境面でも経済面でもより良いまちづくりが進められます。

グリーンインフラという考え方が国内外で注目を集めており、生物多様性やカーボンニュートラルといった世界的な環境課題に取り組むため、杉並区においても、積極的にグリーンインフラを活用したまちづくりを進めています。



## メリット

- ・グリーンインフラを活用することで、水害対策やCO<sub>2</sub>削減、健康増進のような様々な効果が同時に得られる
- ・自然環境を活用することによる持続可能性が期待される



壁面緑化@荻窪小学校



遅野井川親水施設@都立善福寺公園



フラワーポットを活用した  
駐輪禁止対策@荻窪仲通り商店街



環境教育@荻窪小学校



環境教育@井荻小学校



# 杉並区におけるグリーンインフラを活用した雨水流出抑制の強化

雨水を敷地内で**浸透**させたり、一時的に**貯留**したりすることで、大雨による浸水被害や河川の氾濫防止に役立ちます。

杉並区は約**7割**が宅地で構成されているため、水害への備えには、**区民の協力**が重要になります。

一人ひとりの小さな取組も、みんなで行うことで大きな効果を期待できます。

**実践の場**  
『行動する』

区民や企業が行動に移しやすいような、ルールや支援制度づくりを目指します。

**体験の場**  
『自分事として捉える』

雨水浸透などの自然の機能を体験できる実験の場づくりを目指します。

**対話の場**  
『知る』

集まって話ができる場所、区の考えや他の人の意見を聞ける場づくりを目指します。

連携協力 学識者

令和6年度

令和7年度

令和8年度

## 杉並区の実践 ～グリーンインフラを活用した雨水流出抑制の強化～

【令和6年7月21日】『知る』  
みんなで知ろうグリーンインフラ 開催

区民がグリーンインフラを知るキッカケとし、理解を深めてもらうことを目的に、有識者による講演や意見交換の機会をつくりました。



講演、意見交換、雨庭や田んぼ見学の様子

【令和6年10月～】『知る』『自分事として捉える』  
グリーンインフラ杉並区民会議

区内の治水対策などに関して情報提供を行い、参加者に情報を知っていただいたうえで、意見交換や柏の宮公園でミニ雨庭の作成体験を行いました。作成した雨庭は、「あまみずグリーンインフラ CONCEPT BOOK」にも掲載されています。



参加者が作成したグリーンインフラビジョン



区のグリーンインフラに関する情報や取組は  
ここから発信しています！  
区公式HP（右二次元コード）をご覧ください。



SUGINAMI CITY



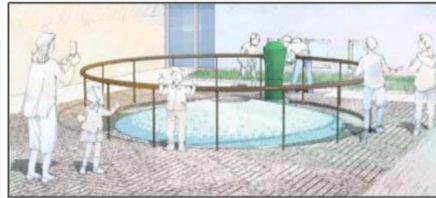


# 東京都と連携してグリーンインフラの取組を推進します

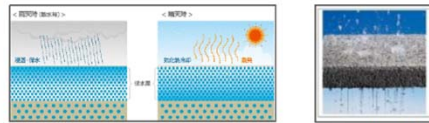
杉並区と東京都では、以下の公園や緑地においてレインガーデン（雨庭）などの整備を進めています。これらの取組についての詳細は、「あまみずグリーンインフラ\_CONCEPT BOOK」に掲載されています。



## 善福寺川取水施設



- 体験施設 -



- 保水性舗装 -

- 透水性舗装 -



- 芝刈りロボット -



- 貯留浸透ブロック -

管理者 東京都建設局  
設置日 令和7年4月  
所在地 杉並区堀ノ内2丁目地内  
設置物 レインガーデン、  
雨水貯留浸透基盤

### point

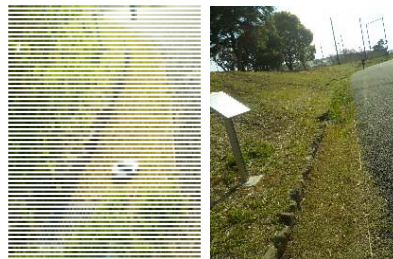
- ・ 貯留浸透や雨庭を設置し、雨水の流出を抑制
- ・ 雨水浸透の体験施設により、雨水流出抑制に対する都民の意識啓発を促進
- ・ 芝生広場の整備により地域の憩いの場を創出

## 高井戸公園



RG：レインガーデン  
SW：バイオスウェル

### - 設置箇所 -



管理者 東京都都市整備局  
設置日 令和6年12月  
(検証施設)  
所在地 杉並区久我山2丁目地内  
設置物 レインガーデン、  
バイオスウェル

### point

- ・ 武蔵野台地の上に位置し、神田川と玉川上水に挟まれた地域で、住民の水環境への関心は高い
- ・ 植栽の根付きや維持管理に関する情報を集めるため、施設によって材質を変えて整備

## 柏の宮公園



A 芝生広場脇



B 冒険広場



C トイレ裏



D 西側園路脇



E 遊具広場入口



管理者 杉並区  
設置日 令和6年12月  
所在地 杉並区浜田山2丁目地内  
設置物 レインガーデン

### point

- ・ 公園内で雨水が浸透しにくく問題視されていた場所への対策をワークショップ「グリーンインフラ杉並区民会議」で検討
- ・ レインガーデンの設置箇所や方向性について区民と話し合い、区民意見やアイデアを反映したレインガーデンを一緒に整備